

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）事業評価シート

事業3	「出会い」「集い」「学び」「つながる」舞台芸術を核とした地域活性化事業
-----	-------------------------------------

①基本事項

事業タイプ	横展開タイプ	事業分野	まちづくり	実施期間	R5年度～R7年度
-------	--------	------	-------	------	-----------

②事業概要

鳥の劇場が鳥取市から借り受け、劇場として運営する旧小学校等施設は、老朽化やバリアフリー化の遅れなどの課題を抱えていることから、訪れる人々が安全・安心・快適に過ごすことのできる「みんなの居場所」への進化をめざして、鳥の劇場が実施する施設整備に対する支援を行う。

また、文化芸術の振興による地域活性化を図るため、演劇に関する様々な要素について、幅広い世代が学べる演劇塾の運営に対する支援を行う。さらに、演劇と連携したマルシェ開催や観光体験メニューの商品化、将来的な地域への継続的な訪問に繋げる魅力発信などに対する支援を行う。

③令和6年度実施事業

事業番号	事業名	概要	主な実績	担当部（局）課等
				実施事業を含む予算中事業名
1	舞台芸術を核とした交流の拠点づくり	(1) 文化交流拠点整備事業 演劇を中心とした文化芸術による地域活性化を図るため、地域内外の多様な人々の活動や交流の拠点となる施設の整備に対する支援を実施する。	●鳥の劇場アネックス新築工事：（株）ながお ●鳥の劇場アネックス監理業務：（有）アトリエ・ワン	企画推進部 文化交流課
		(3) 文化交流拠点整備周辺環境整備事業 演劇を中心とした文化芸術による地域活性化を図るため、地域内外の多様な人々の活動や交流の拠点となる施設の整備に合わせ、周辺環境の整備を実施する。	●文化交流拠点周辺整備工事に伴う測量設計業務：（株）大地企画	鹿野町総合支所 地域振興課
2	舞台芸術を核とした人づくり	(1) 演劇塾運営事業 日本の演劇文化の将来を担う優れた人材の発掘・育成を図るため、演劇の要素である演技、道具・衣装、音楽、脚本、映像制作などに関して学べる演劇塾を運営する。	●演劇塾開催事業 演出家・俳優志望者向け専門講座の開催 〈実施内容〉 期間：令和7年2月7日～11日（5日間） 参加者：5人（俳優3人、演出家1人、高校教員1人） 講座：戯曲の読解や短いシーンの創作を通じて、演劇の基本要素である演技、様々な要素を統合して作品として組み立てる演出に関して学べる演劇塾	企画推進部 文化交流課
				舞台芸術×地域活性化事業

事業3 「出会い」「集い」「学び」「つながる」舞台芸術を核とした地域活性化事業

事業番号	事業名	概要	主な実績	担当部(局)課等
				実施事業を含む予算中事業名
2	舞台芸術を核とした人づくり	(2) 麒麟のまちアカデミー運営事業(演劇コース) 学習意欲のある地域住民に地域の特色を生かした学びの機会の提供を図るため、演劇の要素である演技、道具・衣装、音楽、脚本、映像の制作などに関して学べる講座を開催する。	●市民演劇講座開催事業 市民向け演劇講座の開催 〈実施内容〉 ①日置谷地区公民館 期間：令和6年7月29日から全5回 参加者：4人 鑑賞者：39人 ②中ノ郷地区公民館 期間：令和6年9月8日から全4回 参加者：6人 鑑賞者：32人 講座：リーディングによる小作品の創作・上演	企画推進部 文化交流課 舞台芸術×地域活性化事業
		(3) 小・中学校劇場空間体験事業 地域社会の将来を担う優れた人材の育成を図るため、市内の小中学生を対象に、演劇鑑賞やワークショップなどの舞台芸術体験プログラムを実施する。	●劇場空間体験事業 市内小・中学生向け演劇鑑賞・ワークショップの開催 〈実施内容〉 期間：令和6年10月7日から1月17日 参加校：7校、311人 講座：演劇鑑賞、ワークショップ(劇に出てきた登場人物になってみる、演じてみる、グループで一つの場面をつくってみる等)	企画推進部 文化交流課 舞台芸術×地域活性化事業
		(4) 企業研修トライアル事業 演劇手法を活用し、企業の人材育成を図る試行的な取組を実施する。	●企業人材育成事業 企業の優れた人材の育成を図るため、コミュニケーション能力向上など演劇を活用した研修を実施 〈実施内容〉 期間：令和6年12月18日から令和7年2月27日 実施社数：4社、56人	企画推進部 文化交流課 舞台芸術×地域活性化事業
		(6) 各種事業の広報 鳥の劇場で実施する各種事業や取組、受講者募集について広報を行う。	各種事業のフライヤー作成、配布 応募受付、周知広報、参加者・参加企業との日程調整 (実施内容) 劇場空間体験事業：小学校39校、中学校13校、義務教育学校4校 演劇塾開催事業等：ウェブサイト	企画推進部 文化交流課 舞台芸術×地域活性化事業

事業3 「出会い」「集い」「学び」「つながる」舞台芸術を核とした地域活性化事業

事業番号	事業名	概要	主な実績	担当部(局)課等
				実施事業を含む予算中事業名
3	舞台芸術を核とした賑わいづくり	(1) 演劇×マルシェ開催事業 鳥の劇場と連携し、農業への理解と地域への愛着を深める新たな機会の創出を図る。また舞台公演とあわせてマルシェを開催し、地元農産物を積極的にPRし知名度アップを図ることで、本市農業の生産振興及び販路拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ●舞台公演マルシェ 開催期間：3日 来店者数：857人 ●6次化新商品開発支援 町内飲食店1店舗にて1件の新商品提供 ※鳥のカフェ ミックスジュース 	農林水産部 農政企画課 鳥の農場文化交流創造事業費
		(2) 文化芸術観光創造事業(地域連携型体験観光商品造成モデル事業) 特色ある地域資源である鹿野町の「鳥の劇場」で行われている舞台芸術を活用し、ツアー造成や誘客イベント開催を通じた観光振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ●モニターツアー実施事業 鳥の劇場ワークショップと鳥取砂丘の写真撮影体験を組み合わせたツアーを実施。 ・ツアー実施日：令和6年10月14日 ・参加者数：8人 ●オトナ学園×鳥の劇場事業 オトナ学園のコンテンツに鳥の劇場のワークショップを掛け合わせたコンテンツを造成。モニターツアーの実施や日本海テレビ「冠ルーヤ」で取り上げることで、地域のブランディング向上に繋がった。 ・ツアー実施日：令和6年10月16日、23日、30日 ・参加者数：合計21名 ●ONSENガストロノミーウォーキング開催事業 温泉地を拠点に地元グルメを楽しむながらウォーキングを楽しめるイベントを開催。鳥の劇場でも参加者向けにアトラクションを提供し、知名度向上を図った。 ・開催日：令和6年9月21日 ・参加者数：200人 ・イベント満足度：98% 	経済観光部 観光・シオパーク推進課 文化芸術観光創造事業費
		(3) 文化芸術推進事業(鳥の演劇祭) 市民の文化芸術活動の促進や文化芸術に対する意識の高揚を図るため、鳥の劇場及び周辺を会場とする「鳥の演劇祭」の開催に対する支援を実施する。	鳥の演劇祭17鑑賞事業「注文の多い料理店」開催 〈実施内容〉 演劇「注文の多い料理店」の公演 期日：9月23日 鑑賞者：216人 鳥の演劇祭全体入場者数：2601人	企画推進部 文化交流課 舞台芸術×地域活性化事業

事業3	「出会い」「集い」「学び」「つながる」舞台芸術を核とした地域活性化事業
------------	--

事業番号	事業名	概要	主な実績	担当部(局)課等
				実施事業を含む予算中事業名
3	舞台芸術を核とした賑わいづくり	<p>(4) 町民音楽祭開催事業 地域の文化芸術振興・魅力ある地域づくり・多世代間交流の促進による住民コミュニティの醸成等を総合的に支援するため、町民ミュージカルの活動に対し補助を行う。 また、鳥の劇場との交流・演技指導により、地域の文化芸術における担い手育成や情報発信の相乗効果が生まれる。</p>	<p>●第38回鹿野ふるさとミュージカル「鹿野にはかっぱやまどりくもの糸！」の上演 ・開催日：令和7年2月23日 ・会場：鳥取市民会館 ・来場者数：約600人 ・鳥の劇場との連携を強化し、劇団員から高い芸術性や演劇のノウハウなどの指導を受けながら質の高い舞台づくりに努めた</p>	<p>鹿野町総合支所 地域振興課</p> <hr/> <p>町民音楽祭開催費（鹿野町地域振興課）</p>
		<p>(5) わったいな祭事業 地域住民団体との共催によるイベントをわったいな祭の一環として開催、城下町の空家利用店舗、特産品販売、文化団体の作品展示など地元（じげ）のひと・ものを集める取組を実施する。 また、旧鹿野小学校敷地内の新施設建設を見据え、城下町の空き家利用店舗の出店を鳥の劇場施設に拡大し、舞台芸術を核とした賑わいづくりに向けた事業を実施する。</p>	<p>●鹿野町わったいな祭の開催 ・来場者数：約4,800人 ・城下町並みPR事業：週末だけのまちの店（鳥の演劇祭と連携して開催、開催日：9月28、29日） ・農産物・特産物販売促進事業：鹿野ええもん市（開催日：4月28日、10月27日） ・河内果樹の里山まつり（10月20日） ・芸能発表、作品展示（鳥の劇場を会場に運営・演出を連携して開催 開催日：10月27日）</p>	<p>鹿野町総合支所 地域振興課</p> <hr/> <p>わったいな祭事業費</p>

事業3	「出会い」「集い」「学び」「つながる」舞台芸術を核とした地域活性化事業
-----	-------------------------------------

④事業費について

総事業費		145,141,330	円
財源内訳	地方創生推進交付金（国補助金）	72,526,165	円
	その他の特定財源	0	円
	一般財源	72,615,165	円

⑤重要業績評価指標（KPI）

指標1	指標名	旧鹿野町への転入者数（人/年度）				
	関連する事業番号	1・2・3		担当部（局）・課等		鹿野町総合支所 地域振興課
		基準値 R3年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値	-	120	125	132	
	実績値	115	89	81		
	達成率	74.2%		64.8%		

指標2	指標名	文化芸術鑑賞者数（人/年度）				
	関連する事業番号	1・2・3		担当部（局）・課等		企画推進部 文化交流課
		基準値 R3年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値	-	44,000	58,000	72,070	
	実績値	23,969	56,780	53,882		
	達成率	129.0%		92.9%		

指標3	指標名	鳥の劇場来場者数（人/年度）				
	関連する事業番号	1・2・3		担当部（局）・課等		企画推進部 文化交流課
		基準値 R3年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値	-	3,789	4,134	5,168	
	実績値	3,445	6,488	9,089		
	達成率	171.2%		219.9%		

内部評価	<p style="font-size: 2em; border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">3</p>	<p>内部評価基準</p> <p>①地方創生に非常に効果的であった 全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合</p> <p>②地方創生に相当程度効果があった 一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合</p> <p>③地方創生に効果があった KPIの達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組みが前進・改善したとみなせる場合</p> <p>④地方創生に対して効果がなかった KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合</p> <p>⑤評価対象外 事業を実施しなかった場合</p>
------	---	--

事業3	「出会い」「集い」「学び」「つながる」舞台芸術を核とした地域活性化事業
-----	-------------------------------------

⑥今後の方針について

事業番号1	令和7年度は、旧鹿野小学校舎の解体に対する支援を行うことで、周辺環境の整備を図る。 また、演劇を中心とした文化芸術による地域活性化を図るため、地域内外の多様な人々の活動や交流の拠点となる施設となるよう、令和6年度の設計に基づき周辺環境の整備工事を実施する。
事業番号2	令和6年度に引き続き、演劇を活用した地域・次世代・企業等の人材育成のためのワークショップや研修を実施する。
事業番号3	演劇×マルシェ開催事業については、劇場施設整備に合わせ、遊休農地5aを解消して農場を実証的に開設し、みどりの食料システム戦略（環境に配慮しながら食料の安定供給を目指すための戦略）の推進施策に沿って生産現場（生産者・産地）での環境づくりを促すとともに、有機・特別栽培農産物の販路確保や消費者等の理解促進を行う。また、モデル的取組として有機・特別栽培農産物をテーマとしたワークショップの開催や収穫した農産物のマルシェでの販売、カフェでの食材提供や、商品開発による半農半X及び関係・交流人口誘引を図っていく。 文化芸術観光創造事業としては、引き続き鳥の劇場と連携した「ONSENガストロノミーウォーキング」イベントやモニターツアーを実施することで、さらなる観光振興を図る。 また、市民の文化芸術活動の促進や文化芸術に対する意識の高揚を図るため、鳥の劇場及び周辺を会場とする「鳥の演劇祭」の開催に対する支援を引き続き実施する。
事業番号3	町民音楽祭開催事業について、鳥の劇場などの支援・交流を継続し、質の高い舞台を維持することと同時に次世代育成に注力していく。今後は、鳥の劇場施設を活用した練習なども企画する予定。 また、わったいな祭事業については、今後も継続して鳥の劇場と連携した事業を実施するとともに、舞台芸術を核とした賑わいづくり事業の推進を図る。

⑦総合企画委員評価（外部評価）

外部評価	外部評価基準	
②	①KPI達成に有効であった ②KPI達成にある程度有効であった ③KPI達成にあまり有効とは言えない ④KPI達成に有効とは言えない	

意見等 No.	事業番号	ご意見・ご質問等の内容	担当課回答	担当課
1	1	<p>転入者数は基準年以降漸減しているが、これを大幅に増加させることは容易ではありません。ただし、①鹿野は温泉の配湯を受けられることができる（鳥取市温泉事業配湯条例）、②高速道路の開通により鳥取市までの時間距離が大幅に短縮、③自然豊かでそばや新鮮な野菜などが直ぐ手に入る、④鹿野城跡や城下町の風情が残る歴史の街などの優れた特色があり、これをもっとアピールすれば1ターン者が増える可能性はあるのではないのでしょうか。</p>	<p>ご意見のとおり、鹿野地域の情報発信を強化する必要がありますと考えます。 令和7年度はまず、地域で活動する30~40代の若手を集めて、今後のまちづくりに関する座談会を開催しました。その場でも、鹿野は魅力的なのに発信が足りず知られていないとの意見が多く、連携して情報発信していくことを確認したところです。 また、移住相談者に紹介できる空き家が不足していることも原因していることから、移住定住空き家運営業務受託団体と協力して空き家調査と紹介物件の確保に努めることとしています。</p>	鹿野町総合支所地域振興課

事業3	「出会い」「集い」「学び」「つながる」舞台芸術を核とした地域活性化事業
-----	-------------------------------------

意見等 No.	事業番号	ご意見・ご質問等の内容	担当課回答	担当課
2	2	演劇塾の受講者を増やすにはどのようにしたらよいのでしょうか。（素人考えですが、豊岡演劇祭との連携とか。）	<p>演劇塾は演劇を学びたい10代から30代の方へ、演出家や俳優志望者向けの専門講座を開催するものです。受講者の増加には、広報事業の強化に加え、市民向けの演劇講座や小学校への演劇体験の取組など、まずは演劇に触れる取組を継続して実施していくことが重要と考えています。</p> <p>また、豊岡演劇祭との連携については、鳥の演劇祭と豊岡演劇祭を結ぶ「演劇祭はしごバス」の運行を行うなど、それぞれの観劇者を繋ぐ取組を実施しているところです。</p>	文化交流課
3	3	遊休農地を消費しての体験に参加したが、認知度を上げて参加者を増やしていく工夫が必要に感じた。収穫までに水やりに来たり、葉物は途中収穫できるものもあるのでと言われたが、中々行く事ができず、収穫祭の時は大雨で実際に収穫はできず、マルシェに参加して野菜の説明や試飲・試食をさせてもらったが、農業とワークショップと結びつくには課題があるのかなと印象になった。	<p>本事業を通じて、農業の後継者不足、遊休農地の課題や有機栽培等の環境にやさしい農業の実践、天候不順など農業現場の実態等について知っていただくとともに、商品開発やマルシェを通して、地域の食や農産物の魅力に触れていただきました。</p> <p>イベントとしては、降雨の影響で収穫ができないなど、想定した成果を出すことができませんでしたが、令和7年度も事業を継続し、舞台公演に合わせ足を運んでいただく集客・誘客の企画に努め、観覧者への課題提起や農産物を通じた地域の魅力向上に資するよう取り組みます。</p> <p>実施したワークショップ：ハケツでの水稻栽培、鳥のゆうき農場での有機野菜栽培・収穫体験</p>	農政企画課
感想等 No.	事業番号	ご感想等の内容		担当課
1	2	演劇を中心とした文化のワークショップの参加や出張ワークショップなどは学校の授業で取り入れやすく、鳥の劇場でワークショップに参加し後に、鹿野城跡周辺の散策などを組み合わせて活動できることはとてもいいと思う。コロナ禍ではあったが、小学校の修学旅行で組み込まれていて、普段なかなか行かないのでいい経験になったなと思う。		文化交流課
2	2	文化芸術鑑賞者数は概ね横ばいを維持しており評価できる。この手の事業は対象者が特定されているので、なかなか劇的な増加は期待できない。まずは市民が自然とホールや文化会館に足を運ぶような事業展開（例えば、子供が出演すれば親や家族が自然と参加するような仕組み）を考えて、地道に進めるしかないと考えます。		文化交流課
3	3	鳥の劇場の来場者数は順調に伸びている。私の記憶が正しければトルストイの「イワンの馬鹿」の演劇が上演されたと思いますが、このような質の高い舞台を継続していくことが大切です。		文化交流課